

多く残されているとあっては、児童福祉に對する社会保障制度そのものに疑問をもちたくなるほどである。働く母親たちの願うよりよき保育を実現するためには現存の無認可保育所の形式、内容の充実と保育所の新設が、当然政府の手によって配慮される必要があるのではないだろうか、『保育の友』十二月号を読んで強く感じた。

### 月刊保育カリキュラム

この本の今月のカリキュラムの目標は、「創るよろこび」となっている。それだけに各保育内容にこの面が出ていて、特に絵画製作や音楽リズムによくわがわがされるのであるが、音楽リズムの中の劇的表現を紹介する。

クリスマスに劇をする等ということになると何か整った形を要求し、脚本を探して

それをそのまま子どもの方に持ち込むということになり易いのではないかと思うが、この本のように、先生の話すサンタクロースや常盤木の話が、そのまま次々と子供の動作となって表現されていったら、どんなにいきいきとした生の子どもの姿だろうと思う。自由表現は一見まとまりがないように見えるので、親の受けもよくないので、よくこの点問題になるようだが、真の子どもの事を考えたら、親への見栄等問題でない。もっとこの本のような行き方が、どんどん取り上げられなければならないと思う。またこの本の両親教育の所で、こんな面も指導してよいのではないだろうか。ついでに、「仲よしあそび」としてリズムカルな暖かくなる遊びをあげてあるが、簡単であって、しかも子どもたちが喜び、子どもたちに考えさせる余裕をもたせ、新しい遊びが次々展開されると思うので実に面白そうである。他の頁も「創るよろこび」が感じさせられ参考になると思う。

### 幼児の教育 第五十六巻 第三号

◎ 定価 五十円

昭和三十二年二月二十五日印刷

昭和三十二年三月一日発行

東京都文京区大塚町三五

編集兼  
発行者 津 守 真

東京都文京区大塚町三五

お茶の水女子大学附属幼稚園内

発行所 日本幼稚園協会

東京都板橋区志村町五番地

印刷所 凸版印刷株式会社

東京都千代田区神田小川町二ノ五

発売所 株式会社 フレーベル館

振替口座東京一九六四〇番

◎本誌御購読についての御注文は発売所フレーベル館にお願い致します。